

第2章 静岡県における地域福祉の方向性

1 めざす福祉社会の姿

“共生・支え合い” による地域社会の実現

住民一人ひとりが自分らしく豊かに生きたいという共通の願いの上に立って、自らの人生を自らの努力で主体的に切り開いていく自立と自助の営みを掘り起こし、支援することと同時に、そこから発する他者へのやさしさと思いやりの心を育み、

全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から守り、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う

「共に生き、支え合う社会」

下線：ソーシャル・インクルージョンの考え方
(社会的包摂)

2 基本理念

「“共生・支え合い”による地域社会の実現」をめざし、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりを推進します

「“共生・支え合い”による地域社会の実現」をめざし、個人の尊厳の保持を旨とした福祉サービスの質の向上を図るとともに、住民一人ひとりの自己実現に向けた自助努力と、「他人を思いやり、お互いを助け合おうとする精神」を基礎とする「住民主体」を原則に、行政や多彩な主体と協力して、福祉のまちづくりを推進します。

3 基本目標

基本目標1 地域福祉を支える人づくり

地域福祉の基礎となるのは、他人を思いやり、お互いを支え、助け合おうとする心です。本会は、住民の意識と主体的な行動力を高めていくとともに、人と人をつなぎ・支える「地域福祉を支える人づくり」を推進します。

基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

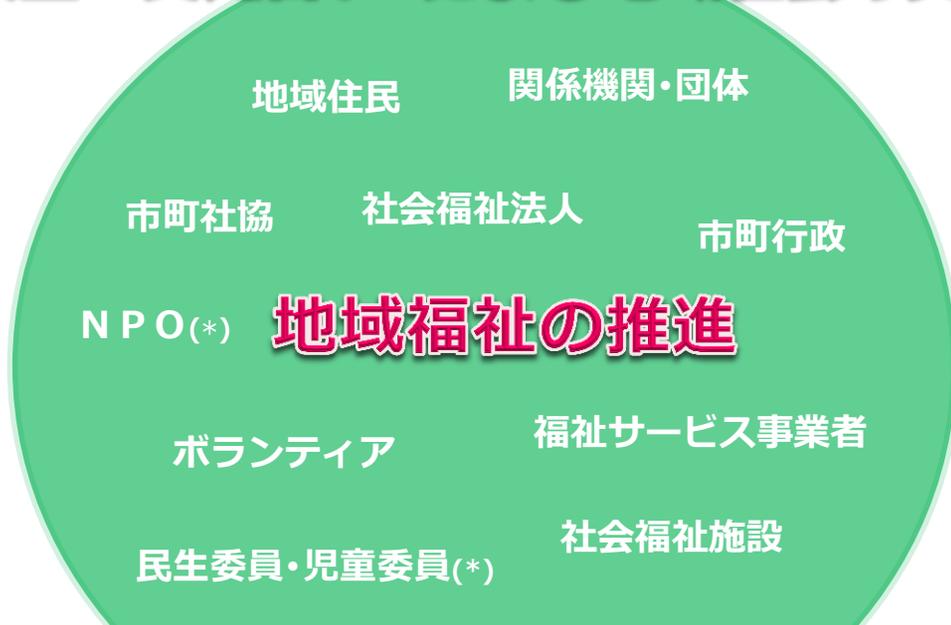
地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体が役割分担し、協働していくことが重要です。本会は、自助、共助、公助があいまって、地域に根ざして協働する「地域福祉を支える仕組みづくり」を推進します。

基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体がつながり、その力を結集していくことが重要です。本会は、県域の地域福祉推進の中核として、「地域福祉を支える基盤づくり」を推進します。

4 推進体系

めざすべき福祉社会 『共生・支え合い』による地域社会の実現」



県社協の役割

福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進

県社協の機能

- 広域機能
- 行政等の補完機能
- 専門機能
- 政策提言・連絡調整機能
- 情報提供機能

基本目標 1

地域福祉を支える 人づくり

- 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます
- 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します
- 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

基本目標 2

地域福祉を支える 仕組みづくり

- 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します
- 2 支援を必要とする住民の地域生活を支援します

基本目標 3

地域福祉を支える 基盤づくり

- 1 市町社協を支援します
- 2 社会福祉事業者を支援します
- 3 県社協の基盤強化を図ります